

単元まとめレポート 単元名「 平面図形 一作図 」

単元の学習前と学習後を比べて、本単元の学習が、自分にとってどんな意味や価値があったのかを書こう
【単元の学習後】

☆私にとって(作図)とは、(どれもかきやすくなる、形をつくること)である。

1時間: じゃくで、作図の問題をたくさんして11でようやく、こいていたけど、改めて1から学び直しているうちに、「あれ?この作図どうやってするんだっけ?」と考えるようになり、やはり覚え終わり。というのではなく、どんどんコンパスやものさしを使って実際に作図する方が身に付くのだなと実感しました。

2時間: 角の二等分線という言葉を知り、あまりピンとこなくてどうするんだらう。くらい軽い気持ちで作図していたけど、角の二等分線という言葉だけでなく、二等分線のことを垂線と呼んだり、180°の垂線を作るには、二等辺三角形があるよ、対称の軸と垂直だよ、という新しい単語がどんどん増え、覚えきれないかな。と内々思いました。

3時間: 角の二等分線はどんなものでもかけるのか?と、思っていたことで、やってみたら、とは思っていたけど、難しそらだなと思ってもいました。なので、班の人たちにやり方を教えてもらうとスラスラ解けて楽しくなっていました。100°をこえる線の二等分線はできるか不安だったけど意外とできました。他の人がしている自分とは違うやり方の人の作図を見るのはとても楽しかったです。

4時間: A→川→Bまでの道のりを最短にするにはどうすればよいか。という問題で、最初私はAとBの等しい距離にある点Pをかいていました。すると班の人が「そこ違うよ、ここはね...」という風にとても分かりやすく説明してくれました。他にも折り目の問題もありました。そこは自分で解けたのでやはり持つべきは友達"と思えました。

5、6時間: 1、2時間自分で「いざ作図の力がついてきたなと自分で思いました。角をつくる時いろんな角をつくりたいなと思ってきました。自分でも驚きました。元々私は数学や算数が苦手でした。小学校の時もテストで全くできなかったけど、今回の作図の単元はとても楽しかったと思います。これからもっとがんばりたいです。(正多角形のつくり方で自分で解けたのがうれしかったし、班の人と共有

この単元の内容について、五・七・五調で表すと... がき下のでよかった)

【五・七・五】

コンパスで じぶんにスラスラ 解けました

【理由】上の五七五のように 81になりました。

最初は全然分からなかった問題が

段々と解けるようになったのはうれしかったから。